



※高所恐怖症ではないのですが、この「シグウ式昇降器」は「寛れぽ」とコワイそうです。(まけあしめ)



ブッポウソウは開けた環境を選択する…

彼らは穴のある大木があっても、周囲に見通しの良い空間がないと利用しないようです。見通しが悪いとカラスやヘビ等の外敵の侵入を許しやすく、防衛し難い為、避けるのでしょう。田んぼの中の電柱は、その意味で好適だったのでしょう。しかし、監視役の親が、身を隠せる林や森が近くにあることも繁殖条件の一つとして、又、巣箱を設置する際の必要条件として見落とせません。(注・ワコの記憶書きですので、表現に差異あり、ご了承ください)



当地(岡山)は雨が少ない所ですのでから、ひょっとしたら、病虫害が少なく、防除の農薬散布も少なく済んだのではないのでしょうか。だから田んぼの中の電柱を巣にしていても、岡山のブッポウソウ達の健康は比較的そこなわれなかったのかも…(ワコの想像)。

